

事務事業名		住宅用太陽光発電システム設置支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					担当組織	担当部	市民生活部	担当課	環境政策課
	政策	3 環境にやさしいまちづくり					担当係	環境政策係	担当課長名	大越裕之	
	施策	3 再生可能エネルギーの普及と省エネルギー対策の推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 再生可能エネルギーの普及促進					実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	7747	一般	4	1	5	住宅用太陽光発電システム支援事業					
	事業区分	市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業			
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	21年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付要綱					
	実施方法		直営			事業分類		現金・現物給付事業			
	リーディングプロジェクト		該当なし			市長マニフェスト		4-10			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)												
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)									
温室効果ガス排出の削減に配慮した住宅用太陽光発電システムの普及啓発を積極的に図り、低炭素社会づくりを推進するため、市内において住宅用太陽光発電システムを設置する方を対象に、その費用の一部を補助する。 出力1kWあたり15,000円(上限60,000円) 10kW未満が対象 事前申請(2回) ↓ H27から変更 出力1kWあたり10,000円(上限30,000円) 10kW未満が対象 事後申請(1回)			交付件数 281件 交付金額 15,824,000円		活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
			太陽光発電システムの補助件数		基	501	281	300	200	150		
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)												
全市民(世帯)			対象指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
			人口		人	123,182	122,582	121,522				
			世帯数		世帯	49,170	49,531	49,773				
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)												
目的			住宅用太陽光発電システムの普及支援		成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
			市の太陽光発電システム機器導入補助金の交付世帯の割合		%	3.5	4.1	4.7	5.1	5.4		
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)												
市民、事業所が、再生可能エネルギーを積極的に導入している。			上位成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
			太陽熱温水器や太陽光発電など自然エネルギーを利用している市民の割合		%	8.8	9.1	14.0	16.0	18.0		

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
		国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円	2,532	2,819	3,875					
		一般財源	千円	25,422	13,005	5,125					
		事業費計(A)	千円	27,954	15,824	9,000	0	0			
		事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
				19-1 補助金	27,954	19-1 補助金	15,824	19-1 補助金	9,000		
		人	正規職員従事人数	1	1	1					
		時間	のべ業務時間	900	900	700					
		千円	人件費計(B)	3,502	3,547	2,759	0	0			
		千円	トータルコスト(A)+(B)	31,456	19,371	11,759	0	0			

事務事業名	住宅用太陽光発電システム設置支援事業	担当部	市民生活部	担当課	環境政策課	担当係	環境政策係
-------	--------------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	温室効果ガス排出の削減に配慮した住宅用新エネルギー・省エネルギー機器の普及啓発を積極的に図り、もって低炭素社会作りを推進するため、市内において住宅用新エネルギー・省エネルギー機器を導入する者を対象に費用の一部を補助するもので、平成21年度から実施している。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	国は平成25年度、県は平成26年度で同様の補助制度を廃止している。平成27年4月現在の県内市町の状況は、25市町のうち24市町が補助金制度を継続している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	太陽光発電システムに対する関心は高く、補助制度の継続を望む声が多い。また、手続きの簡素化を望む意見も多かった。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	「現状維持により対象外」

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	低炭素社会づくりによる環境保全を推進するため、住宅用太陽光発電システムの導入補助を行うことは、市民が再生可能エネルギーを積極的に利用することになるため、政策体系に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	地球温暖化防止対策は、危急の課題であり、同様の事業に他の自治体も積極的に取り組んでおり、市が行うことは妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	全市民(世帯)に支援は、必要であり、対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案	申請手続きが、着工前申請、完了後実績報告と2回であったため、手続きを1回で済むように見直しすることにより市民サービス、成果向上を図ることができる。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	事業費の削減余地がある	理由・改善案	国の売電単価が毎年下がっていることや既存住宅の設置状況を勘案し、補助制度を見直すことで事業費を削減することができる。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	補助金の交付であり、自己負担分が受益者負担である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
自発的な整備が進み、市の政策として推進する必要がなくなったとき				

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
事業のやり方改善(成果向上の見直し) : 事業のやり方改善(コストの見直し) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) ①手続きを簡素化する。 ②補助単価、限度額、件数を見直し、事業費を削減する。	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>①</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td>②</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		①		維持	②		×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		①																				
	維持	②		×																			
	低下		×	×																			